



マッチポイント社内（大きな画面で在宅ワーク者を表示している）

ITツールを駆使した「税理士オンライン」サービスでこれまでの地元密着型ビジネスから脱却し全国展開へ！

税理士法人マッチポイント

- 所在地：札幌市中央区北1条西7丁目3-2 北一条大和田ビル
- 代表者：小島 匡彦
- 創立：2019年7月
- 従業員数：31名
- 事業内容：専門技術サービス業（税理士事務所）
- URL：https://www.matchpoints.win/



税理士業界全体としては高齢化が進んでいるが、顧客先などでは代替わりなどで若い経営者も増え、若手税理士の活躍が期待されている。税理士法人マッチポイントでは、「中小企業のライフスタイルをデザインする」を企業ミッションとしており、税務相談のみならず、組織をどのように作っていくかなどの多岐にわたるアドバイスをモットーにしている。

中小企業のクラウド化の相談は、身近な税理士に相談することも多く、まずは、自分たちがシステムを使いこなそうと自社のクラウド化を積極的に進めてきた。こうした取り組みが、これまでは地元密着型ビジネスと考えられていた税務サービスを大きく変化させ、「税理士オンライン」サービスとして全国展開を実現させた。

ビジネス上の「課題」

- ・打ち合わせの準備や移動に時間がかかる
- ・訪問可能な拠点先しか顧客にしにくい
- ・コロナ禍における在宅ワーク増加や対面不安

クラウドシステムの効果的活用とコミュニケーションカアップ

クラウドシステムを駆使し完全オンラインを目指す

税理士業界では、対面でのビジネススタイルが根強くあり、移動に時間や交通費が掛かる、移動可能な範囲の顧客しか開拓できないなど従来からの課題があった。さらに2020年はコロナ禍にあり、緊急事態宣言による社員の在宅ワークの増加、対面で接触することの不安などから、オンライン化がますます求められるようになった。2019年に開業した税理士法人マッチポイントでは、中小企業のIT化の相談先は、身近な税理士であることが多いことに着目、今後中小企業でも導

入が期待されるクラウド化にいち早く取り組んできた。書類の多い業種にも関わらず、書類はすべてデータ化して返却するなどの対応の他、電話応対もクラウド化、相談もチャットシステムとオンライン会議を活用するなど様々なクラウドシステムを取り入れてきた。一方、ITツール導入により生産性が向上する分高いコミュニケーション力が求められるため、社内研修として「マッチポイントカレッジ」を開催してきた。

採用したITツール

1. コミュニケーションツール

Chatwork チャットワークを役割の異なる二つのグループを作り管理している。一つは「通常チャット」でお客様を含むチャットで電話や直接話した内容などを残す。もう一つは「鍵チャット」でお客様に関する情報を残す。チャットワーク導入により報連相はリアルタイムになった。

Zoom 在宅ワークのコミュニケーション不足や孤独感を解消するためにZoomを常に起動し、相談しやすい環境にして

いる。また、社内に大きなモニターを設置し、一体感を出すようにしている。

MyKomon 税理士事務所専用グループウェアソフトでスケジュールや顧客ごとの進捗を管理できる。

2. バックオフィスツール

Money Forward クラウド会計、クラウド請求書、クラウド経費、クラウド給与、クラウド勤怠を導入し、在宅でも経理作業が完結できる。それぞれのシステムが連動することで、

勤怠⇒給与、経費精算⇒給与などデータの転記ミス解消や効率化に役立っている。

Mot/Phone iPhoneやPCで利用できるIP通話ソフト。

STREAMED 領収書や通帳などの証憑画像をスキャンするだけで、1営業日以内に仕訳データを納品する「紙証憑」の自動記帳サービス。

達人シリーズ 会計ソフト・給与ソフトと連携し、各種申告書類や帳票作成をサポート。

BizRobo (RPAサービス) お客様名・住所・連絡先等の同じ

データを自社の管理システム・会計ソフト・税務ソフトや税務署・都道府県税事務所・市町村等のウェブサイトに入力必要なため、作業をロボット化することで入力ミスを無くし効率化。

3. ペーパーレスツール

CLOUDSIGN 契約締結から契約書管理を実施する電子契約サービス。

DocuWorks スキャニングした書類をデータ化し管理する文理管理ソフト。

DXsuite 高精度にデータ化するためのAI-OCRソフト。

ビジネス上の「効果」

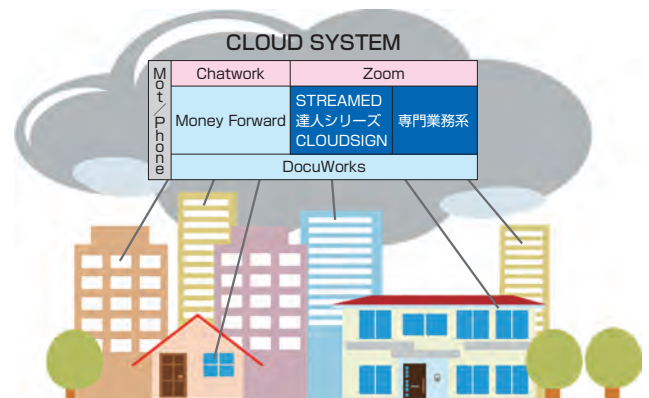
- ・月次報告をオンライン面談に変更することにより160時間/月(8名分)を削減
- ・全国をターゲットに顧客開拓
- ・転記無しでミスの削減と効率化

オンラインにより顧客市場の拡大、生産性向上

クラウド化推進により移動時間を月160時間削減し、顧客市場を全国へ

マッチポイントでは、設立時からクラウドシステムを積極的に導入してきており、コロナ禍においても無理なく在宅ワークに切り替えることができた。また、Zoomを活用した月次報告の実施により、移動時間を削減し、営業活動を行う8名が移動に利用していた平均20時間、月間160時間の時間及び交通費を削減することにより、約1名相当の生産性向上を実現した。2020年7月には、完全オンライン対応サービスの「税理士オンライン」サービスをリリース、道内の地方都市や道外の顧客を獲得し、収益力アップにつながった。また、バックオフィス業務をEXCELから専用ツールに変更することにより、転記の手間、および転記ミスを無くすことができた。こうしたクラウドサービスの活用により働き方改革、生産性向上を認められ、2020年度全国中小企業クラウド実践大賞

札幌大会にて「札幌商工会議所会頭賞」を受賞、2021年1月の全国大会に進出し「審査員特別賞」に輝いた。



導入企業の声

(関連会社) マッチポイント株式会社
代表取締役

鈴木 洋平氏

中小企業のクラウド化推進によって生産性や業務効率を向上し、経営者の方がより本業に集中できる環境を実現することで中小企業が元気になる。それは働く従業員だけでなくその地域経済も元気になっていく未来です。私たちはそのための良き相談相手として、経営者の方から色々な想いを聞かせていただいています。そのうえで、会社の事だけでなく社長個人・家族の事も総合的に考えた提案をさせてもらっています。私たちと共に想い描く会社作りに挑戦していきましょう。



ITコーディネータから一言 佐々木 身智子

2020年度は、コロナ感染症の拡大により、緊急事態宣言下、出社制限・在宅ワークの拡大など、これまでにない仕事の進め方を強いられることになりました。伝票や領収書など書類の多い税務業務でも完全クラウド化で事業運営されている手法は、多くの中小企業で参考になると思います。